

「靴」が「装具」になる

「RQ」誕生

特許取得

アルク

短下肢装具 + 靴 →



「履ける靴がなくて困っています。何か良い靴知りませんか？」

義肢装具士であれば一度は相談されたことがあるのではないのでしょうか？麻痺があり浮腫のある足に装具を装着すると、履いていた靴がきつくて履けなくなります。患足だけサイズの大きな靴を履かなくてはいけません、通常、左右で異なるサイズの靴を購入することはできません。

カーボン支柱のバネ特性によって、遊脚期の足関節底屈を防止し、背屈を積極的に補助しつつ、履いていた靴がそのまま履けるよう、「RQ」は開発されました。「RQ」の支柱は65g、アンカーは10gと超軽量で、靴がわずかに75g重くなるだけです。靴にインソールを装着することもできます。アンカーが取り付けられたお好みの靴を何足か持っていれば、服装に合わせて「RQ」を付け替えることができ、お出かけが一層楽しくなります。

アンカーの取り付けは簡単！



アンカー取付位置確認
マジックでマーキング



掘り込む穴の大きさ
縦7ミリ 横38ミリ
深さ65ミリ



両サイドの穴あけ
7ミリのゴム用穴あけ
ドリルがお勧め



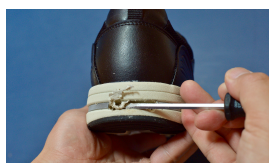
左右の端を正確に
机などに靴を置き深さ65
ミリまで水平に穴あけ



2つのドリル穴を繋げる
マルチツールのご使用が
お勧め 28ミリ刃



引き抜く
ロングノーズプライヤー
が便利



綺麗に穴を掃除
マイナスドライバーなど
が便利



アンカーを接着する
2液性の接着剤が
お勧め